

みずほCustomer Desk Report 2019/05/17号(As of 2019/05/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.51
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.47	1.1208	122.68	1.2848	0.6926
SYD-NY High	109.97	1.1224	122.96	1.2852	0.6933
SYD-NY Low	109.34	1.1166	122.54	1.2788	0.6887
NY 5:00 PM	109.84	1.1173	122.74	1.2798	0.6892
NY DOW	25,862.68	214.66	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,898.05	75.90	日本10年債	-0.0600	▲1.00bp
S&P	2,876.32	25.36	米国2年債	2.1933	3.07bp
日経平均	21,062.98	▲125.58	米国5年債	2.1705	1.99bp
TOPIX	1,537.55	▲6.60	米国10年債	2.3936	1.76bp
ソコ日経先物	21,265	95	独10年債	-0.0950	0.45bp
ロンドンFT	7,353.51	56.56	英10年債	1.0720	0.50bp
DAX	12,310.37	210.80	豪10年債	1.6605	▲3.50bp
ハンセン指数	28,275.07	6.36	USDJPY 1M Vol	5.85	▲0.47%
上海総合	2,955.71	17.03	USDJPY 3M Vol	6.49	▲0.23%
NY金	1,286.20	▲11.60	USDJPY 6M Vol	6.71	▲0.17%
WTI	62.87	0.85	USDJPY 1M 25RR	-1.65	Yen Call Over
CRB指数	182.32	1.67	EURJPY 3M Vol	6.96	▲0.16%
ドルインデックス	97.86	0.29	EURJPY 6M Vol	7.25	▲0.13%

【昨日の指標等】

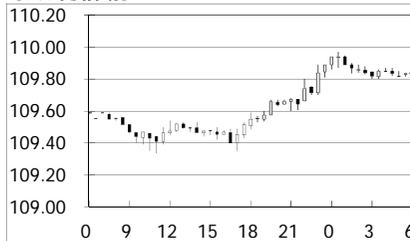
Date	Time	Event	結果	予想
5月16日	10:30	豪 雇用者数変化/失業率	4月 28.4k/5.2%	15.0k/5.0%
	21:30	米 住宅着工件数	4月 1235k	1209k
	21:30	米 建設許可件数	4月 1296k	1289k
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	5月 16.6	9.0

【本日の予定】

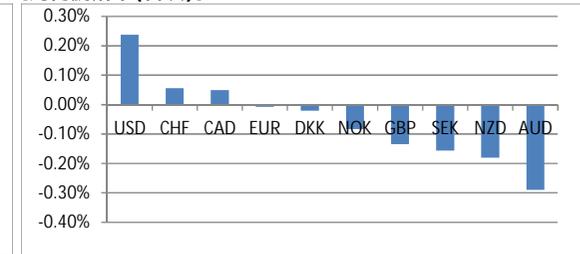
Date	Time	Event	予想	前回
5月17日	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)確報	4月 0.7%/1.7%	1.0%/1.7%
	21:30	米 CPIコア(前年比)確報	4月 1.2%	1.2%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド速報	5月 97.2	97.2

東京	アジア時間早朝、中国企業の通信機器販売を米国内で制限することに繋がる大統領令に署名がなされ、ドル円は上値が重なり、東京時間を109.47レベルでスタート。安く寄り付いた日経平均株価が下げ幅を拡大し、米長期金利も低下するにつれ、一時は109.34を付けた。しかし株が下げ止まると次第にドル円は水準を戻し、その後は109円台半ばで小動き、結局109.46レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.46レベルでオープン。米中通商摩擦による不確実性が一旦薄れてきたなか、前日まで優勢であったリスク回避のドル売り・円買いを巻き戻す展開、109.68レベルでNYへ渡った。ポンドドルは、1.2839レベルでオープン。前日に続き、「与野党協議に進展が出来ていない」、「合意無き離脱となる可能性はまだある」等の報道が流れるなか、ポンド売りに圧力がかかる。ドル買いと重なり、1.2810と2月以来の安値を付け、1.2813レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	中国通信機器メーカーの米国での販売を制限する大統領令にトランプ大統領がサインしたことから、海外市場で109.34まで下落したドル円は、その後はショートカバーが持ち込まれたことやや値を戻し、109.68レベルでNYオープン。朝方は、米4月住宅着工件数が予想を上回り、前回分も上方修正され、5月フィラデルフィア連銀景況指数も予想を上回り、更に新規失業保険申請件数も予想を下回ったことから、ドル円は109.80まで戻す。その後もじりじりとドルが買われる動きにドル円は下値を切り上げ、109.97まで戻す。しかし110円ちょうど付近では売り意欲は強く、午後に入ると上昇していた米金利が一服する展開に、ドル円は109.80まで反落し、109.84レベルでクロスした。一方、海外市場で狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、1.1205レベルでNYオープン。朝方は一連の米経済指標が予想を上回ったことからドル買いが優勢となり、サルビニ-エ副首相が「イタリアはユーロを無視するなど、トランプみたいな衝撃が必要」と発言したこともあり、ユーロドルは1.1172まで下落する。その後は狭いレンジでの推移が続いたが、終盤に掛けて再びドル買いが優勢となったことから、ユーロドルは一時1.1166まで下落し、1.1173レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.50	1.1100-1.1200	122.00-123.50

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場はドル買い地合優勢となる中、110円手前まで上値を伸ばす展開に。この日発表された5月フィラデルフィア連銀製造業景況指数が市場予想を大幅に上回る良好な内容となったほか、その他発表された米指標も軒並み市場予想を上回ったことで、米株高、債券安の状況となる中、ドル円も上昇する展開に。本日のドル円相場も109円台後半から110円前半での底堅い展開を予想する。一連の米中貿易戦争の流れの中で、リスク資産が大きく売り越される形となったが、前日の良好な米指標に加え、週末を控える中、一旦は買戻しが入りやすい地合かと想定される。ドル円相場もリスク資産の買戻しの動きに加え、109円台前半での底堅さが確認された中、じりじりと値を戻す展開が継続するものと思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:伊藤・玉井